



越前三国鳶隊



「越前三国鳶隊」について

梯子乗りは約 300 年前に江戸の町（現在の東京都）で実際の火災現場にて高い梯子を立て、頂上から火事の状態を確かめた事が始まりと言われています。消火方法の近代化で実際の火災現場にて技を使うことは無くなりましたが、伝統文化を継承する為、昭和 60 年（1985 年に「越前三国鳶隊」）が結成されました。現在は、坂井消防団の団員によって、隊長以下 90 名の隊員にて構成され、勇壮果敢な演技により、火災予防広報を主な目的として活動しております。

活動状況

令和 5 年 5 月 15 日 ワールドマスタース 2023

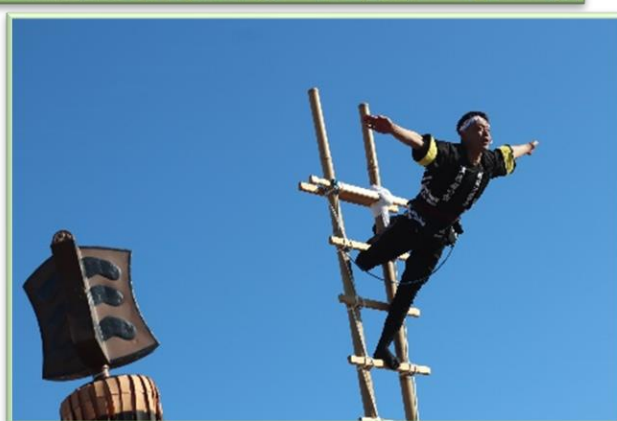


三国観光ホテルにて



令和4年1月14日 消防出初式

丸岡城一筆啓上茶屋前にて



令和2年1月11日 消防出初式

トリムパークかなづにて



練習風景

定期練習

嶺北三国消防署車庫にて



出初式前練習

三国体育館にて



鳶隊の花形である乗り手（演技者）のダイナミックな仕草、そして熟練された技を以って、防火広報の役割を担っています。消防団の中から、気鋭の団員が名乗りを上げ、住民の皆様にも勇ましい姿を披露しています。消防団活動の一環となりますが、越前三国鳶演技に興味を持たれた方は、嶺北消防本部消防課消防団事務局（0776-51-8436）までご連絡お待ちしております。